

歳

入

執行率
49.1%

歳

出

執行率
30.2%

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

令和6年度上半期 収支状況

令和6年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせします。
限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。
この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりのこれからも一層のご理解とご協力をお願いいたします。

予算額：61億3,674万円 収入済額：30億1,443万円		予算額：61億3,674万円 支出済額：18億5,237万円	
3億1,922万円 1億4,622万円（45.8%）	町税	12億7,160万円 2億6,788万円（21.1%）	総務費
24億2,935万円 16億5,383万円（68.1%）	地方交付税	9億3,716万円 2億8,407万円（30.3%）	民生費
8,467万円 3,916万円（46.3%）	使用料及び手数料	4億4,699万円 1億1,026万円（24.7%）	衛生費
2億7,380万円 5,149万円（18.8%）	国庫支出金	6億3,241万円 2億4,695万円（39.0%）	農林水産業費
4億3,140万円 1億270万円（23.8%）	道支出金	1億7,702万円 1億4,876万円（84.0%）	商工費
4,200万円 2,126万円（50.6%）	財産収入	7億8,210万円 1億3,243万円（16.9%）	土木費
7億3,124万円 0万円（0.0%）	繰入金	2億6,476万円 9,724万円（36.7%）	教育費
1億9,174万円 2,928万円（15.3%）	諸収入	3億1,600万円 1億6,389万円（51.9%）	公債費
4億5,840万円 0万円（0.0%）	町債	4億4,874万円 121万円（0.3%）	諸支出金
8億710万円 7億2,696万円（90.1%）	寄附金	6億3,184万円 2億9,586万円（46.8%）	職員費
3億6,782万円 2億4,353万円（66.2%）	その他	2億2,812万円 1億382万円（45.5%）	その他

町税の収入状況

税区分	予算額	調定額	収入済額	収歩 入合
町民税	1億4,719万円	1億5,459万円	4,514万円	30.7%
固定資産税	1億3,424万円	1億3,647万円	7,945万円	59.2%
軽自動車税	1,151万円	1,112万円	1,106万円	96.1%
たばこ税	1,757万円	948万円	764万円	43.5%
特別土地保有税	1万円	10万円	0万円	0.0%
入湯税	870万円	402万円	293万円	33.7%
合計	3億1,922万円	3億1,578万円	1億4,622万円	45.8%

特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	3億9,944万円	1億7,804万円	1億5,080万円
特別養護老人ホーム	4億6,565万円	1億979万円	1億8,378万円
高齢者グループホーム	7,078万円	1,264万円	2,669万円
介護保険	4億684万円	1億5,417万円	1億3,260万円
国民健康保険	4億9,632万円	1億5,740万円	1億5,368万円
後期高齢者医療	7,748万円	2,188万円	2,347万円
合計	19億1,651万円	6億3,392万円	6億7,102万円

公営企業会計

会計名	区分	予算額	執行額
水道事業会計	収益的	収入	1億8,032万円
		支出	1億8,032万円
	資本的	収入	1億1,280万円
		支出	1億2,470万円
下水道事業関係	収益的	収入	2億4,271万円
		支出	2億4,271万円
	資本的	収入	4億9,819万円
		支出	5億1,705万円

町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	4億170万円
クラフトビール工場整備事業債	1億800万円
北空知葬斎場整備事業債	8,170万円
沼田厚生クリニック医療機器整備事業債	1,210万円
北空知衛生センターコンテナ車更新事業債	410万円
除雪機械購入事業債	3,950万円
町道更新幹線舗装補修事業債	7,460万円
町道沼田幹線源次橋補修事業債	2,040万円
沼田厚生クリニック運営補助事業債	6,130万円
公営住宅建設事業債	5,200万円
緑町公営住宅改修事業債	5,200万円
臨時財政対策債	470万円
合計	4億5,840万円

沼田町の財政状況を 家計に例えたら・・・

沼田町の財政を家計に例えた場合、年収約325万円（税込・税外収入）と親からの仕送り約243万円（地方交付税）を合算した約568万円が年額収入となり、このうち約32万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約536万円となります。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約582万円を必要としており、収入でまかないきれない約46万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果、令和5年度末には、ローン残高（公債残高）は330万円、貯金残高は約315万円となっています。

令和6年度財政状況【一般会計】

○ 税込+税外収入	32億4,899万円
○ 地方交付税	24億2,935万円
公債費(A)	3億1,600万円
○ 税込等+地方交付税-(A)	53億6,183万円
○ 一般歳出	58億2,074万円
町債収入	4億5,840万円
例：緑町公営住宅改修事業	
※ 毎年必要なお金ではなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○ 町債残高予定 (R6年度末)	33億367万円
○ 基金残高予定 (R6年度末)	31億4,938万円

家計に例えた場合

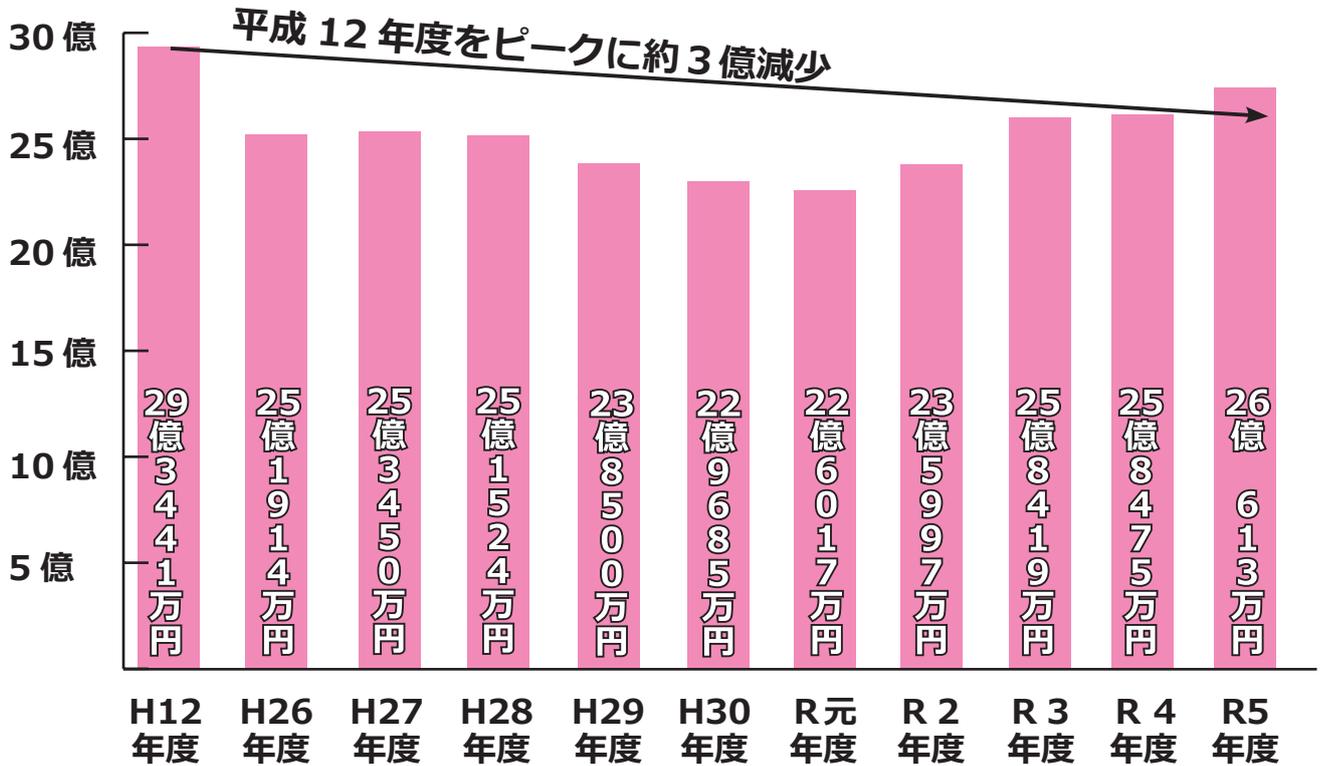
○ 1世帯年収	324万8,990円
○ 親からの仕送り	242万9,350円
ローン元利払(B)	31万6,000円
○ 可処分所得【年収+仕送り-(B)】	536万1,830円
○ 家計費	582万740円
不足分=借金	45万8,400円
例：住宅の改修	
※ 住宅改修等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。	
○ ローン残高予定	330万3,670円
○ 貯金残高予定	314万9,380円

気になる数値を、グラフで見よう！

沼田町の財政推移（一般会計）

地方交付税 の推移

令和5年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、26億613万円
で昨年（25億8,475万円）より2,138万円増加しました。また、平成12
年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約
88.8%の水準となっております。



性質別経費 (歳出)の推移

義務的経費	法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもの
	扶助費：生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費
	人件費：職員給与や議員、委員の報酬など
投資的経費	公債費：借入金の返済に要する経費
	道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に充てられるもの
その他	公共施設の新増設等や、用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費
	災害の復旧に要した経費
その他	公共物の維持や補修などのその他経費

